

海 游

第60号

2009年9月30日発行



社会福祉法人 友愛会

〒917-0352

福井県小浜市深谷第10号1番地の1
電話(0770)58-0870 FAX(0770)58-0871



■友愛会施設ご案内

障害者支援施設(生活介護事業・短期入所事業) やすらぎの郷
〒917-0352 福井県小浜市深谷第10号1番地1

多機能型就労支援事業所(就労移行支援事業・就労継続支援事業B型)
あいワーカセンター
〒919-2111 福井県大飯郡あおい町本郷149字東瀬崎12番地4

共同生活介護・共同生活援助事業 ケアホーム 若狭の郷
〒919-2201 福井県大飯郡高浜町和田第103号1番地2

共同生活介護・共同生活援助事業 ケアホーム ほたるの里
〒917-0037 福井県小浜市相生10号15番地

共同生活介護・共同生活援助事業 ケアホーム 星の郷
〒917-0354 福井県小浜市和多田19-9-2

共同生活介護・共同生活援助事業 ケアホーム 青葉の郷
〒919-2223 福井県大飯郡高浜町紫水ヶ丘1-1-25

身体障害者療護施設(短期入所事業) 友愛園
〒917-0352 福井県小浜市深谷第10号13番地2

知的障害児施設(短期入所事業) 南川福祉学園
〒917-0352 福井県小浜市深谷第10号1番地4

特別養護老人ホーム 楊梅苑
老人デイサービス事業 大飯デイサービスセンター つつじ園(併設)

短期入所事業 楊梅苑 ショートサービスセンター(併設)
居宅介護支援事業 楊梅苑 居宅介護支援センター(併設)

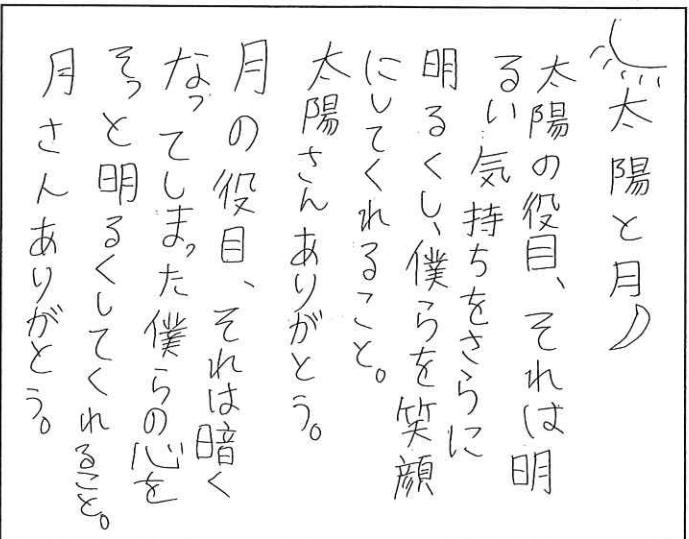
〒919-2114 福井県大飯郡あおい町野尻28号37番地
保 育 所 大島保育所

〒919-2101 福井県大飯郡あおい町大島60号26番地
放課後児童健全育成事業 学童保育

〒919-2101 福井県大飯郡あおい町大島90号27番地



南川福祉学園



第27回 友愛会文化祭

会場 日時
平成21年
10月3日(土)
午前10時～午後3時

おおい町総合町民センター

レオ・ブルーグラスバンド
バンド演奏
グリーンローズ
フラダンス
大飯ブレイズ
和太鼓
舞台発表
作品展示

主催 社会福祉法人 友愛会

後援 福井新聞社・チャンネル〇〇
若狭地区社会福祉協議会・小浜市社会福祉協議会
おおい町社会福祉協議会・友愛会後援会

監修者 支援施設 やすらぎの郷
多機能型就労支援事業所 やすらぎの郷
障害者ケアホーム おおいワークセンター
障害者ケアホーム 星葉の郷
障害者ケアホーム 葉狭の郷
障害者ケアホーム たる郷
障害者ケアホーム 身体障害者療育施設 友南川福祉苑
知的障害児施設 友南川福祉苑
特別養護老人ホーム 梅園
大飯デイサービスセンターつじ園
柳梅苑 ショートステイサービスセンター
柳梅苑 居宅介護支援センター
保育所 大島保育所
放課後児童健全育成事業 学童保育所

第27回 友愛会文化祭 開催

プログラム

- 10:00～10:20 開会式
- 10:30～11:00 レオ・ブルーグラス
バンド
- 11:05～11:30 大島保育所
- 11:35～12:00 カラオケ等
(各施設代表)
- 12:00～13:15 昼食・休憩
- 13:15～13:30 グリーン・ローズ
- 13:40～14:30 大飯ブレイズ
- 14:30～ 閉会式

♥友情出演

- レオ・ブルーグラスバンド
- グリーンローズ
- 大飯ブレイズ

♥作品展示・即売

午前10時～午後3時

ありがとうございました

□レオ・ブルーグラスバンド

12年前に結成された、県内でも屈指のブルーグラスバンドです。現在、ギターの吉村春裕氏、バンジョーの早川義純氏、マンドリンの藤原義信氏、ベースの新谷昇氏の4名のメンバーで活動中。またチャンネル〇〇のエンディングテーマ曲「二本のレール」を歌っている事でも知られています。

毎月一回第4土曜日、名田庄三重の喫茶店「ミスター・レオ」で行われる定例ライブの他、各地で行われるイベント等で年間30回程度のライブ演奏を行っています。

□グリーン・ローズ

私たちグリーン・ローズは、平均年齢70歳代のフラダンスグループです。

老化防止と、きれいに歳を重ねられたらと思い始めました。月に2回、地区の公民館で練習をしています。

今回は、「カイマナヒラ」というハワイの民謡と、「月の夜は」という歌を踊ります。

一生懸命踊りますので、楽しんで見てください。

□大飯ブレイズ

私たち大飯ブレイズは、今年で結成16年目を迎えます。

現在、メンバーは15名ほどで中学生・高校生・社会人・主婦と年齢層も幅広く、とても楽しい太鼓を演奏するグループです。

練習もきつい時もありますがそれに時間を作つてがんばっています。

今回は、スーパー大火勢でもお馴染みの曲を演奏させて頂きます。

精一杯お伝えしたいと思いますので、よろしくお願いします。

各施設の舞台発表と作品展

今年の発表は大島保育所と
各施設の代表の皆さん

おおいワークセンター

おおいワークセンターでは、作業が日課の中心であり、なかなか文化祭の作品づくりに時間をさくことができませんでした。それでも、あい間をみて、一人ひとりが想うままに作り上げた陶芸や工芸品（ローソク立て、フォトスタンド）です。

今年は、新体系に移行して初めての文化祭参加になりますが、これまでと同様に文化祭を楽しみにしています。

利用者の心の表現を見ていたいと思います。

大島保育所

●舞台発表

大島保育所からは、4、5歳児が出演します。

5歳児は、日本舞踊を発表します。男の子はりりしく、女の子はおしとやかに踊ります。

また、4歳児の子どもたちは、初めて友愛会文化祭のステージに立ちます。

ちょっとびり緊張しますが、リズミカルな曲に合わせて、元気いっぱい踊ります。応援してね。

●展示物

展示物では、5歳児の習字や4歳児の描いた絵などを飾ります。0～3歳児までの作品も楽しみにしていてください。

南川福祉学園

どんぐり・つくし・そよかぜ班は、全員でペインティング作品を製作中です。画材だけではなく、手足を使って、心の趣くまま自由に表現してもらいます。

形にとらわれない、おもしろい作品になりそうです。

また、そよかぜ班は、皆で協力して作った「スキルきゃんでい」も展示します。

あおぞら班は、新メンバーも加わり、心機一転、毎日作業に取り組んでいます。

今年は、「足マット」「スキルきゃんでい」などのおなじみの作品の他に、造形活動として色々な素材に触れ、指先から多様の刺激を受けて作る、壁画や小物もお目見えする予定です。

メンバーそれぞれの個性と感性溢れる作品となること必至です。心を込めて楽しく作り上げていきます!!

やすらぎの郷

やすらぎの郷からは、作品展示として「だんつうマット」と「版画カレンダー」を何点か出展します。これは、グループ活動や余暇の時間を使って利用者が自ら作成されたものです。

「だんつうマット」は個性的な仕上がりに、「版画カレンダー」は1ページ1ページが印象的になっています。特に来年の干支である虎の表紙は非常

に細かく勇ましく描かれています。

いずれも丹精込めた作品となっております。ぜひご覧ください。

友愛園

友愛園からは、余暇やクラブ活動を通し、毎日コツコツと時間をかけて仕上げた作品を展示します。

一つ一つの動作に時間がかかるため、パズルや貼り絵などは数か月かけて作り上げたものもあります。いろいろな苦労を思い浮かべ観ていただけるとうれしいです。

他にも個々の趣味で作ったものも展示しています。また、作品の一部を販売させて頂きますので、気に入ったものがあればぜひお買い求めください。

楊梅苑

楊梅苑では「宙」「富士山」「虹」と少人数のグループで生活することによって、利用者同士や利用者と職員とが、馴染みの関係を築くことができています。その中の活動として、趣味を活かした習字や写生の他、季節に合わせた飾りや廃物利用の工作等に取り組み、たくさん的心のこもった作品が仕上がっています。

作品には、日帰りで楊梅苑を利用されている方々が作られた物も含め、職員と力を合わせて作った物もありますが、日々の生活風景や利用者のパワーを感じていただきたいと思います。

また、歌の大好きな利用者の方々がカラオケに出場します。お楽しみください。

キリンさんからのメッセージ

南川のチェンジ！

当学園では、例年親子旅行を実施していましたが、本年度は小グループ単位での「日帰り旅行」を実施することとなりました。

全利用者29名を、障害の程度、趣味・嗜好、年齢等を考慮してA～Eの5班に分け、それぞれの目的別にサブタイトルをつけました。

6月は自立歩行が困難な利用者を中心とするA班が“ゆった



△ A班。ゆったり、のんびり～くつろぎ中です

りのんびりバス旅行”として、貸切りバスで三方へ行き、水族館見学や食事を楽しみました。

7月はB班が“準グルメ”として電車で敦賀へ行き、名物の「ソースかつ丼」を食べた後、平和堂でデザートを食べたり、買い物をしました。

8月は学齢児中心のC班が“夏休み映画鑑賞”としてアニメ映画鑑賞を、D班が“体験学習”として「焼きちくわ体験」をし、それぞれバイキングランチも堪能しました。

9月は最後のE班が、“グル



△ B班。ドキドキワクワクの車中です。

メ”として、三方のホテルランチ～熊川宿のくずまんじゅうまで、おいしい物巡りをしました。

この旅行の利点としては、少人数単位なので職員がほぼマンツーマンに近い形で引率できること、障害の程度に合わせた班分けをすることで動き易く、利用者にも余分なストレスを与えないことがあります、何より、利用者のニーズに沿ったサービスを提供できることです。

今年はまだ試行段階ですが、利用者の評判が良ければ、今後も続けていきたいと思います。



△ C班。バイキング堪能中です♪

梅とつつじと

開所記念会食会 ～新採用職員の紹介も～

楊梅苑では年に何回となく、全利用者、職員が一堂に会する行事がありますが、毎年一番最初に行われるは「開所記念会食会」です。

日頃はグループで食事を取ったり活動したりすることがほとんどの利用者にとって、広いホールで他のグループ利用者や職員と交流するひとときは、新鮮味があり良い気分転換になっているようです。また、この開所記念行事では恒例となっている、新採用職員による自己紹介を兼ねた出し物は、参加者全員

楊梅苑

が楽しみにしている物の一つです。今年度は4名の職員が着ぐるみを



着て、個性ある手遊び等を披露してくれました。



あれあいのひととき

とっても気持ちのよい天候に誘われ、近くの公園へドライブしました。自然の緑と風に包まれ、思いきり手足を伸ばしてボール遊び等々…。おしゃべりも弾み、笑顔と笑い声の絶えないひとときでした。



今日はみんなでオヤツ作りです。「ボールに水ようかんの材料を入れて混ぜて下さいネ」

ひと昔前まではベテラン主婦だった利用者は、頼もしい存在です。

びわのみ

大島保育所

英語の時間



英語の絵本を通じて、英語を理解してもらっています。難しい文章も読み進め、みんな楽しそう。

七夕



短冊に願いをこめて♡
大きくなったら何になりたいのかな?



くるまいす 少し前進

友愛園

家族交流会

5月17日、家族とのきずなや、家族同士の交流を深めるための家族交流会が、例年どおり開催されました。

利用者の皆さんとご家族の中に職員も加わって、会場は所狭しと大賑わいでした。昼食会の後はカラオケで盛り上がり、和やかで楽しいひとときとなりました。



避難訓練

夜間の出火を想定した避難訓練が6月10日行われました。利用者の皆さんには、職員の誘導のもと、すみやかに、かつ安全に避難することができました。その後は実際に消火器を使って消火訓練を行い、「1、2、3」と手順に合わせて声を掛けながら消火器を操作する姿は、真剣そのものでした。



七夕

「痛い足が早く治りますように」「重い病気にかかりませんように」「阪神頑張れ!」それぞれの願い事を託した短冊を笹竹につるして、食堂や玄関に飾りました。今年の七夕の夜、果たして織り姫と彦星は、再会できたのでしょうか……。



きらめく時のなかで・・・

やすらぎの郷

~「やすらぎの郷」に移転して~

今年5月1日「大島福祉学園」から「やすらぎの郷」へと名称を変更し移転しました。建物は鉄骨造平屋建てです。敷地面積が8,251.38m²、建物面積が2,091.40m²と広く、利用者の居室は全室個室となっております。

「やすらぎの郷」への移転とともに平成21年5月1日より新法（障害者自立支援法）へ移行しました。事業内容につきましては、生活介護事業（定員50名）、施設入所事業（定員40名）、短期入所事業（2名）となつてあり、サービスを受ける方に対して、穏やかでゆとりのある生活をおくることができるような日課となっております。

日 課

やすらぎの郷の「日課」をご紹介いたします。

午前中は班活動を行い、午後は入浴後、余暇となっています。余暇の時間には利用者の皆さんは自分の居室でテレビをみたり、音楽を聴いたりとさまざまです。デイルームでは、利用者間の談笑の様子が日々みられ、憩いの場となっています。



“デイルームのソファーには、いつもたくさんの利用者が集まり楽しんで過ごされています。とても和やかです。”

班活動

月曜日から土曜日の午前中は、利用者の皆さんに二つの班に別

れ活動を行っています。施設の移転と同時に班名も改名し、「たいよう班」と「やまびこ班」になりました。

たいよう班はリハビリ室を使い、音楽に合わせて歩行するという「リズム歩行」を行っています。部屋の中央に三角コーンを円形に並べ、利用者の皆さんはその周りを職員と歩行します。曲が変わると反対周りをします。参加利用者の中には歌をうたいながら歩行したり、手拍子をしている方もおられます。実質の歩行時間は40～50分間で毎日行うと適度な運動量になります。また、金曜日は「学習活動」として、新聞折りやぬり絵、カラオケを行っています。たいよう班の活動は、利用者の皆さんの運動不足やストレスの解消を担っています。

やまびこ班は作業室を主に使い、軽作業に取り組んでいます。軽作業はハガキ作り、新聞折りを基本とし、現在は文化祭への展示品の製作も行っています。また、火曜日・木曜日・土曜日には食堂などの清掃と基本的な体力づくりを行っています。

作業に対する集中力を養うと共に楽しく作業に参加できるよう雰囲気づくりに努めています。



“たいよう班”



“やまびこ班”

「やすらぎの郷」に移転して早くも半年が経ちますが、利用者の皆さんには落ち着いて、日々楽しく過ごされています。



「毎年の事ですが昔をなつかしく感じます。願いよとどけー」



“毎年恒例の奉仕作業。汗をかいだ後のかき氷も恒例です。”

ケアホーム

今号より、ケアホームをご紹介します。

ケアホームは、利用者の自立を目指し、地域において共同で日常生活ができるように、世話人さんの援助（食事の提供、日常生活上の援助支援等）を受けながら日々生活されております。現在4つのケアホームがあります。やすらぎの郷はケアホームのバックアップ施設として、利用者の皆さんのが健康的な生活をおくれるよう支援しております。

今回は「若狭の郷」をご紹介します。

「若狭の郷」

「若狭の郷」は、高浜町和田にあり、女性の方6名が世話人さんの援助を受け生活されています。平日の日中は、5名の方がおおいワークセンターへ通つて作業を行い、1名の方は楊梅苑で就労されています。休みの日には地域清掃に参加したり、散歩や買い物などに積極的に参加されています。



若狭の郷外観

「若狭の郷」での食事と団らんの様子です。とても家庭的な雰囲気が伝わってきます。

青戸にひびく声



おおいワークセンター紹介

おおいワークセンターは、平成20年4月より、障害者自立支援法に基づき、就労移行支援事業と就労継続支援B型事業の多機能型事業所として、新体系に移行しました。

就労移行支援事業では、一般

就労を目標にし、おおい町内の公共施設の清掃作業を中心に行っています。

また、就労継続支援B型事業では、就労意欲や知識・能力の向上に努めています。主な作業は、友愛会各施設、おおい町の老人保健施設からの洗濯や布団丸洗い、公共施設等の清掃などを行っています。

今後は、おおい地域で唯一の障害者の働く場として、地域の皆さんのあたたかいご協力を頂きながら、利用者・職員一丸となってがんばっていきたいと思っています。当事業所のご利用をよろしくお願いします。



地域の奉仕活動

■主な行事

- | | |
|-----|-------------|
| 4月 | 花見 |
| 5月 | 健康診断、避難訓練 |
| 6月 | 地域奉仕活動 |
| 8月 | バーベキュー |
| 10月 | 友愛会文化祭、避難訓練 |
| 11月 | 日帰り旅行 |
| 1月 | 新年会 |



洗濯作業



布団丸洗い作業



陶芸教室

平成20年度決算状況

《資金収支計算書》

(自) 平成20年4月1日 (至) 平成21年3月31日
(単位:千円)

経常活動による収支	経常活動収入計	1,017,071
	経常活動支出計	932,471
	経常活動資金収支差額	84,600
施設整備による収支	施設整備等収入計	237,994
	施設整備等支出計	148,849
	施設整備等資金収支差額	89,145
財務活動による収支	財務活動収入計	99,562
	財務活動支出計	48,481
	財務活動資金収支差額	51,081
当期資金収支差額計	224,826	
前期末支払資金残高	263,135	
当期末支払資金残高	487,961	

《貸借対照表》

(自) 平成20年4月1日 (至) 平成21年3月31日
(単位:千円)

流動資産	583,327	流動負債	100,295
基本財産	565,958	固定負債	63,005
その他の固定資産	591,592	負債合計	163,300
固定資産	1,157,550	基金	124,160
		国庫補助金等特別積立金	346,020
		積立金	324,844
		次期繰越活動収支差額	782,553
		純財産合計	1,577,577
資産合計	1,740,877	負債・純財産合計	1,740,877

法人全体の合計を大区分のみ掲載しておりますので、詳細についてお知りになりたい方はお問い合わせください。

中工のかけはし ありがとうございました

平成21年5月～7月

やすらぎの郷

★寄付

掛時計…ニック株式会社

★奉仕・交流

散 髮…おおい町理容組合
眼 鏡…正視堂

南川福祉学園

★寄付

洗剤・タオル…

高浜町婦人福祉協議会

ジュース…

いちせクリニック 広本清美

手作り工具箱…岡本和正

★奉仕・交流

除草作業・繕い物…

天理教若狭支部

高浜町婦人福祉協議会

体育大会交流…つばさの会

施設実習…大下あゆみ

サマーボランティア…竹内朋恵

友愛園

★寄付

はぎれ…アンドウ

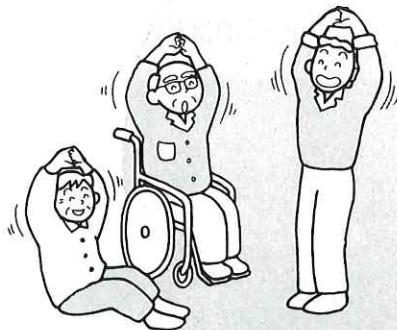
バザー協力品…多数の皆様にご協力を頂きありがとうございました。

★奉仕・交流

買 物…買物ボランティア

夏祭り…

外部ボランティアの皆様



楊梅苑

★寄付

衣類等…稻垣絹枝

ナス…反田佐吉

化粧石鹼…小路谷哲郎

★奉仕・交流

散 髮…おおい町理美容会

シーツ交換…

おおい町日本赤十字奉仕団

シーツ交換…

立正佼成会大飯支部

草刈り…おおい町民生委員

交 流…ハーモニーおおい

交 流…大正琴同好会

敬称は省略させていただきました。



伝言板

退職

平成21年6月15日付

近藤睦子（南川福祉学園指導員）

平成21年6月30日付

福田浩江（友愛園支援員）

平成21年6月30日付

松山美穂（友愛園支援員）

平成21年7月5日付

木下美子（友愛園支援員）

編集後記



「海清第60号」をお届けします。

時の流れはとても早く、最近起ったように感じるニュースや出来事も、日常の繰り返しによって遠い昔の事柄になっていきます。「古き良き時代」という言葉を聞いて皆さんは一つを連想されますか？　物が普及した現代も、いつかはそう呼ばれる日がくるのかもしれません。

人生は一度きり。「一期一会」と言われるよう人にとの出会いに全く同じものはありません。今この時を精一杯生き、大切にしていきたいものです。